

はじめての俳句講座 — 句会の楽しさ —

講師 = ^{ナガエヒロコ}永方裕子（「榎」主宰 俳句作家）

時間 = 13:30 ~ 15:40

受講定員 = 30人

受講料 = 14,000円

テキスト：各回レジュメを配付します。

ご持参いただくもの：ボールペン（黒と赤）、ノート

※俳句歳時記（季語集）をお持ちの方はご持参ください。また、参考として『新版季寄せ』（角川学芸出版）、『必携季寄せ』（角川学芸出版）などがあります。

※本講座を受講される方は、巻末の「セミナー応募ハガキ」の備考欄に継続か新規の別をご記入ください。

スケジュール

- ① 9月30日（火）俳句とは・句会の方法
- ② 10月 7日（火）季語について
- ③ 10月14日（火）省略の大切さ
- ④ 10月22日（水）自然に親しむ（吟行）
- ⑤ 11月 4日（火）調べ（リズム）の良さ
- ⑥ 11月19日（水）切字の効果
- ⑦ 11月25日（火）題詠とは
- ⑧ 12月 2日（火）先人の秀句に学ぶ
- ⑨ 12月 9日（火）自作を省みる

講座内容

俳句は誰にでも出来る十七音の詩です。自然に親しみながら季節の移り変りを感じとりましょう。俳句にする対象はそこに何らかの新鮮みや感動があればどのようなものでも俳句になります。とにかくまず一句作って見るのが大切です。

句会はその作った俳句を提出し、人の評価を得る場所です。俳句をはじめするのに年齢や学識は関係ありません。但し長く続けるのが大切です。始めに講義そのあと句会の充実した時間を共有しましょう。（はじめて受講される方、歓迎します。）

講師プロフィール

神戸市出身。昭和49年「万蕾」（馬酔木・鶴系）入門、殿村菟絲子に師事。第一句集「麗日」にて現代俳句女流賞受賞。現在、「榎」主宰。（社）俳人協会幹事。日本文藝家協会会員。国際俳句交流協会評議員。産経学園・読売文化センター講師。